

RYOKO FUKASAWA PIANO RECITAL

深沢亮子 ~管楽器と共に~ ピアノリサイタル

共演



金子亜未

オーボエ

Ami Kaneko,
oboe

新日本フィルハーモニー
交響楽団首席



藤井洋子

クラリネット

Yoko Fujii,
clarinet

読売日本交響楽団首席



吉田 将

ファゴット

Masaru Yoshida,
bassoon

読売日本交響楽団首席



日橋辰朗

ホルン

Tatsuo Nippashi,
horn

読売日本交響楽団首席

モーツァルト

ピアノ、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットのための五重奏曲 変ホ長調 K.452

W.A.Mozart : Quintett für Klavier, Oboe, Klarinette, Horn und Fagott Es-Dur K.452

助川敏弥

ピアノのためのソナチネ「青の詩」(1975年)

T.Sukegawa : Sonatina for piano 'Poems in blue'

ベートーヴェン

ピアノ、オーボエ、クラリネット、ホルン、ファゴットのための五重奏曲 変ホ長調 作品16

L.v.Beethoven : Quintett für Klavier, Oboe, Klarinette, Horn und Fagott Es-Dur Op.16

2016年10月29日(土) 午後2時開演(1時15分開場)

東京文化会館小ホール (JR上野駅「公園口」前)

2:00p.m. Saturday October 29, 2016 at Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

全自由席 ¥5,000

チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード296-012)・ローソンチケット0570-000-407(Lコード33367)
東京文化会館チケットサービス03-5685-0650・新演チケットサービス03-3561-5012

RYOKO FUKASAWA PIANO RECITAL

深沢亮子ピアノリサイタル ～管楽器と共に～

深沢亮子 (ピアノ) *Ryoko Fukasawa, piano*

12歳で全日本学生音楽コンクール小学校の部で全国1位、文部大臣賞を受賞。15歳で第22回日本音楽コンクール首位受賞。17歳でウィーン国立音楽大学に留学、1959年同校を首席で卒業。翌年、ウィーン楽友協会ブラームス・ザールにて海外デビューリサイタルを開催し、絶賛される。1961年ジュネーブ国際音楽コンクールで最高位入賞(1位なしの2位)。以来ヨーロッパの諸都市や南米、アジアの主要都市でリサイタルや室内楽、オーケストラとの共演等国際的な舞台で活躍。(共演した指揮者はL.v. マタチッチ、G. ヴァント、H. ヴァールベルク、小澤征爾他。オーケストラはN響、東響、N.Ö. トーンキュンストラ管弦楽団、読売日本交響楽団他。室内楽は新・旧ウィーン八重奏団、ブリュッセル弦楽四重奏団、シュトイデ弦楽四重奏団他)日本の作品も内外に数多く紹介する。また、度々ウィーンのベートーヴェン国際ピアノコンクール、日本音楽コンクール他の審査員を務める。著書、CD多数。毎年リサイタルを開催しているが、特に2003年、2004年デビュー50周年記念、2009年デビュー55周年記念、2013年デビュー60周年記念演奏会を開催。2005年、デビュー50周年記念CD(ナミ・レコード)、2007年と2009年に、恵藤久美子(ヴァイオリン)、安田謙一郎(チェロ)両氏と「深沢亮子と室内楽の仲間たち」I・II(同)、2011年に、藤井洋子(クラリネット)、生沼晴嗣(ヴィオラ)、アダルベルト・スコッチ(チェロ)諸氏と「楽に寄す～街の歌～」(アクト・ユニオン)、中村静香氏(ヴァイオリン、ヴィオラ)と「シューベルトティアーズ ふたたび」(同)をリリース。2015年には、ハイドンとシューベルトによる「Fantasie 幻想」が『レコード芸術』誌において特選盤となる。英国ケンブリッジ国際伝記センター(IBC)により「最も優秀な100人の音楽家」に選ばれる。日本音楽舞踊会議代表理事。(公財)国際開発救済財団理事。1963年大阪府民劇場奨励賞。1995年千葉県文化功労者。永井進、G. ヒンターホーファー両教授に師事。



深沢亮子ホームページ www2.bbweb-arena.com/carillon/

金子亜未 (オーボエ) *Ami Kaneko, oboe*

1990年生まれ。千葉県出身。2012年東京藝術大学音楽学部器楽科管打楽器専攻を首席で卒業。安宅賞、アカンサス音楽賞、三菱地所賞受賞。第79回日本音楽コンクールオーボエ部門第3位。第28回日本管打楽器コンクールオーボエ部門第1位。第10回国際オーボエコンクール軽井沢第2位、奨励賞、軽井沢町長賞(聴衆賞)受賞。オーボエを和久井仁、小畑善昭、池田昭子の各氏に師事。札幌交響楽団を経て、現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席オーボエ奏者。

藤井洋子 (クラリネット) *Yoko Fujii, clarinet*

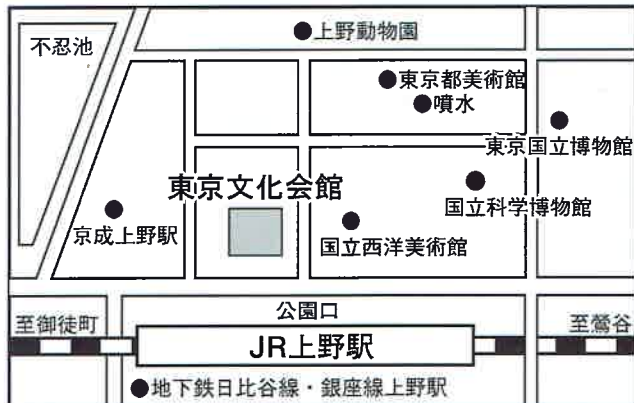
読売日本交響楽団首席クラリネット奏者(1991年～)。桐朋学園芸術短期大学特別招聘教授(2015年～)および桐朋学園大学講師。1981年桐朋学園大学音楽学部管楽器科在学中に渡仏。フランス国立パリ高等音楽院クラリネット科、室内楽科を1等賞で卒業。読売日本交響楽団とはウェーバー/クラリネット協奏曲第1番(2001年)、イベール/3つの断章(12年)、モーツァルト/シンフォニアコンチェルタンテ(2013年)、シューマン/幻想小曲集(14年)等を共演。

吉田将 (ファゴット) *Masaru Yoshida, basson*

武蔵野音楽大学卒業後、1989年西ドイツ国立ハノーファー音楽大学ソロクラス卒業。岡崎耕治、クラウス・トゥーネマン各氏に師事。1986年日本管打楽器コンクール第2位入賞。1987年ユング・ドイチェ・フィルハーモニーに首席奏者、1989年ベルギー王立フレミッシュオペラ首席奏者を経て、読売日本交響楽団首席奏者として就任。武蔵野音楽大学、日本大学芸術学部、各講師。洗足学園音楽大学客員教授。小澤征爾音楽塾講師。サイトウ・キネン・オーケストラ首席奏者。宮崎国際音楽祭メンバー。

日橋辰朗 (ホルン) *Tatsuo Nippashi, horn*

東京都出身。12歳からホルンを始める。2010年東京音楽大学卒業。第26回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。及び特別大賞、審査員特別賞、東京都知事賞、文部科学大臣奨励賞を受賞。第80回日本音楽コンクールホルン部門第1位。及び岩谷賞(聴衆賞)、E・ナカミチ賞を受賞。2013年4月日本フィルハーモニー交響楽団に入団。同年10月から首席ホルン奏者を務め、2015年4月から読売日本交響楽団首席ホルン奏者。



東京文化会館

〒110-8716 東京都台東区上野公園5-45

Tel.03-3828-2111

JR「上野」公園口 徒歩1分 / 京成電鉄「上野」徒歩7分 /

東京メトロ銀座線、日比谷線「上野」徒歩8分